



**平成28年度 地域発 元気づくり支援金【北信地域】  
第2次募集事業が内定しました。**

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、北信地域事業選定委員会による審査を経て、下記のとおり内定しました。

1 事業区分別の選定状況 (単位:千円)

事業区分(抜粋)	選 定 状 況		
	件数	支援額	事業例
1 地域協働の推進			
2 保健、医療、福祉の充実	1	533	若者の自立をはぐくむ教育相談室開設
3 教育、文化の振興			
4 安全・安心な地域づくり			
5 環境保全・景観形成			
6 産業振興、雇用拡大 (小計)	1	469	
(1) 特色ある観光地づくり	1	469	スノーリゾート宣伝観光展
7 市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業			
8 その他地域の元気を生み出す地域づくり	3	1,245	農家民宿運営事業、クラフトフェア開催事業
合 計	5	2,247	

【再掲】県全域で重点的に推進するテーマに関する事業分

重点テーマ区分	件数	支援額	事業例
県と市町村との協働事業			
自然エネルギーの普及・拡大			
障がい者、女性、若者の雇用促進、就業支援	2	883	農家民宿運営事業、若者の自立をはぐくむ教育相談室開設
地域防災力の向上			
子育て支援			
災害復興対策			
合 計	2	883	

【再掲】北信地域で重点的に推進するテーマに関する事業分

重点テーマ	件数	支援額	事業例
北陸新幹線飯山駅開業を活かした地域づくりに資する事業	2	1,006	クラフトフェア開催事業、スノーリゾート宣伝観光展

【参考】

- 当地域の要望状況:地域づくり団体等公共的団体・5団体から5件 約226万円の要望がありました。
- 平成28年7月14日(木)に事業選定委員会を開催し、事業を内定しました。
- 選定結果を踏まえ、該当団体の皆様には書面により通知するとともに、選定した事業についてはより効果的に実施していただけるよう適切な助言をしてまいります。

イベント満載  今年の信州 !!

- 国際フラワーフォーラム 2016 (7月)
- 信州プレデスティネーションキャンペーン (7月～)
- 第1回「山の日」記念全国大会 (8月)
- G7 長野県・軽井沢交通大臣会合 (9月)
- 第72回 国民体育大会冬季大会 (1月)

北信地方事務所 地域政策課 企画振興係  
 担当: (課長)吉原明彦 (担当)沖 美香  
 電話: 0269-23-0201(直通)  
 FAX: 0269-23-0256  
 E-mail: hokuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

平成28年度「地域発 元気づくり支援金」第2次募集事業 選定事業一覧表

平成28年7月14日現在

整理番号	事業区分	ソフト・ハード	事業主体	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費(単位：千円)		支援金 内定額 (単位：千円)	重点 テーマ等
							うち 支援金 要望額		
1	その他地域の 元気を生み出 す地域づくり	ソフト・ハード	中野市豊田特 産振興会	唱歌「故郷」の ふるさとおも てなし、農家民 宿「なんだ屋」 運営事業	H27に豊田地区の空き屋を活用し、都市住民が農業 体験等しながら滞在できる農家民宿を開設するための 基礎的な整備を行った。H28は宿泊業の許可を得て就 農希望者等を受け入れるとともに、地域食材を活用し た食の提供もおこない、農業に関連した移住、二地域 居住に向けた取組みをしていく。 ①旅館業申請手続(23千円)、調理器具購入(101千 円) ②囲炉裏設置(237千円)、備品購入(140千円)	502	350	350	若者 就業支 援
2	その他地 域の元気 を生み出 す地域づ くり	ソフト	北竜湖観光協 会	クラフトフェ ア-in北竜湖 開催事業	北陸新幹線飯山駅が開業し、北竜湖へのアクセス道 路が新設されたことに伴い北竜湖の認知度を高めるた め、北竜湖畔にある学校法人文化学園の宿泊研修施設 を会場とした、地元作家による第1回クラフト展を開 催する。 ①施設使用料(108千円)、企画・運営費(108千 円)、ポスター、チラシ等(149千円)、のぼり旗 (237千円)、Web開発費(54千円)	739	554	537	新幹 線
3	保健、医 療、福祉 の充実	ソフト・ハード	NPO法人ぱー むほいず	社会的自立に困 難さを持った子 ども・若者の自 立をはぐくむ教 育相談室開設プ ロジェクト	北信地方を中心とした、不登校や高校中退等、学校 生活や社会生活に困難を有する子ども・若者への学習 支援や就労支援を行っているが、精神疾患等を抱える 利用者が増加しつつある。利用数の増加に伴い飯山教 室ではそうした利用者が静かに過ごす空間が必要と なったことから、補修が必要なため使用していなかつ た部屋を実習活動として若者たちが改修し、教育相談 室として整備する。 ①技術指導料等(250千円) ②解体処分費(100千円)、材料費等(400千円)	750	533	533	若者 就業支 援
4	その他地 域の元気 を生み出 す地域づ くり	ソフト	糠千清流の郷 委員会	区民と学生の交 流拠点整備事業	木島平村糠千地区は34世帯・100人弱の少子高齢化 と過疎化が著しい集落であるが、H21から金沢大学の 「まちづくりインターンシップ」の受け入れ先として 地元住民と大学生が交流を重ね、地域課題の解決に取り 組んでいる。H26からは県単独補助事業「集落'再 熱'モデル地区支援事業」として助成を受け、地区内 にある空き屋を学生と住民の協働により改修し、交流 施設として整備したところであるが、宿泊施設として の必要な手続きを行い、イベント時だけではなくいつ でも滞在できる"学生の拠点"づくりをおこなう。 ①旅館業等申請手続(59千円)、消火器等購入(177 千円) ②消防設備設置(272千円)	509	358	358	
5	特色ある 観光地づ くり	ソフト	スノーリゾー ト受入観光地 協議会	スノーリゾート 宣伝観光展事業	北陸新幹線飯山駅開業に伴い広く国内からのスキ ー観光客が見込めることから、スキー場を有する沿線市 町村や観光団体による協議会を設置した。国内の観光 客誘致宣伝活動を強化するため、東京駅においてシー ズン始めに協議会構成団体による合同のスキー場宣伝 観光展を行う。 ①テント等借り上げ(376千円)、音響設備等(250 千円)	626	469	469	新幹 線
北信地方事務所 計					5事業	3,126	2,264	2,247	